

自分でつくるコンポスト

発泡スチロール・段ボールを使った生ごみ堆肥の作り方

チェックポイント

- ・水はなるべく切ってから入れましょう
- ・虫が入らないように密閉しましょう
- ・雨が入らないようにしましょう
- ・段ボールは、底の角をガムテープで止めるなど、しっかり密封しましょう

アイデアを応募していただいた方の話では、ゴーヤやモロヘイヤ、インゲンなどの野菜が元気に育ったそうです。食費のダイエットにも有効で、まさに地産地消ですね。

①



水分による劣化を防ぐため段ボールや新聞紙を底に敷く。

②



底一面に 10cm ほど腐葉土を敷く。

③



その上に水分を切った生ごみを入れ、よく混ぜる。

④



上に 1~2cm ほど腐葉土をかける。

⑤



虫が入らないようにしっかりと蓋をする。

⑥



③~⑤を繰り返し、いっぱいになったらそのまま置いて発酵させる。